



551850JP01 (4537,

整理番号:A202082001 発送番号:591802 発送日:平成19年11月20日

1

F1504 ~

F1506)

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 2 - 2 9 1 3 2 6
起案日	平成 1 9 年 1 1 月 1 3 日
特許庁審査官	福村 拓 3 3 0 8 2 G 0 0
特許出願人代理人	大岩 増雄 様
適用条文	第 2 9 条 の 2

<<<< 最 後 >>>>

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出してください。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願の日前の特許出願であって、その出願後に特許掲載公報の発行又は出願公開がされた下記の特許出願の願書に最初に添付された明細書、特許請求の範囲又は図面に記載された発明と同一であり、しかも、この出願の発明者がその出願前の特許出願に係る上記の発明をした者と同じではなく、またこの出願の時にあって、その出願人が上記特許出願の出願人と同一でもないため、特許法第 2 9 条 の 2 の規定により、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・ 請求項 1
- ・ 引用文献等 1
- ・ 備考

先願明細書に記載される発明は、電圧 R V として「白データに相当する電圧」を採用しているが（段落 0 0 2 2）、液晶表示装置としてノーマリブラック又はノーマリホワイトはいずれを採用するかは、課題解決のための具体化手段における微差の範囲である。

< 拒絶の理由を発見しない請求項 >

請求項（2 - 1 0）に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特願2001-358351号(特開2003-162256号公報)

最後の拒絶理由通知とする理由

最初の拒絶理由通知に対する応答時の補正によって通知することが必要になった拒絶の理由のみを通知する拒絶理由通知である。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第一部 ナノ物理 福村 拓

TEL. 03(3581)1101 内線 3225

FAX. 03(3592)8858
